



Like An Angel. Like A Devil.

"B"

karappa

18 ♂ Puella Magi Madoka Magica Fan-Comic



まいよ…
また
気持ちよく
してあげる…

出した
ばかりなのに
まだまだ
大っきいね…

Like An Angel. Like A Devil. " B "



もっともっとい
やらしい
気分にな
って…

いっほい
気持ちよく
なって…

ほむらちゃん…

ほむら…



ま...

まだ
いつちや
駄目だよ...?

こんどは
こっちに...

ほむらちゃんに
キスされて...

お手々とお口で
うんと刺激して...

ほむらちゃんのお精子
いっぱい浴びて...

わたしももう
堪らなくなってるの...

ほむらちゃんのが...
固いのが...

ね?

わたしの柔らかいところに
当たって...

ぬるぬる
いっぱい出てくる...



こりこりして
気持ちいい...

ほむらちゃんのお
おんちん...

こんなに
動かしてたら...

は...
挿いっちゃいそう...

ああ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ

あん

あ

あーん

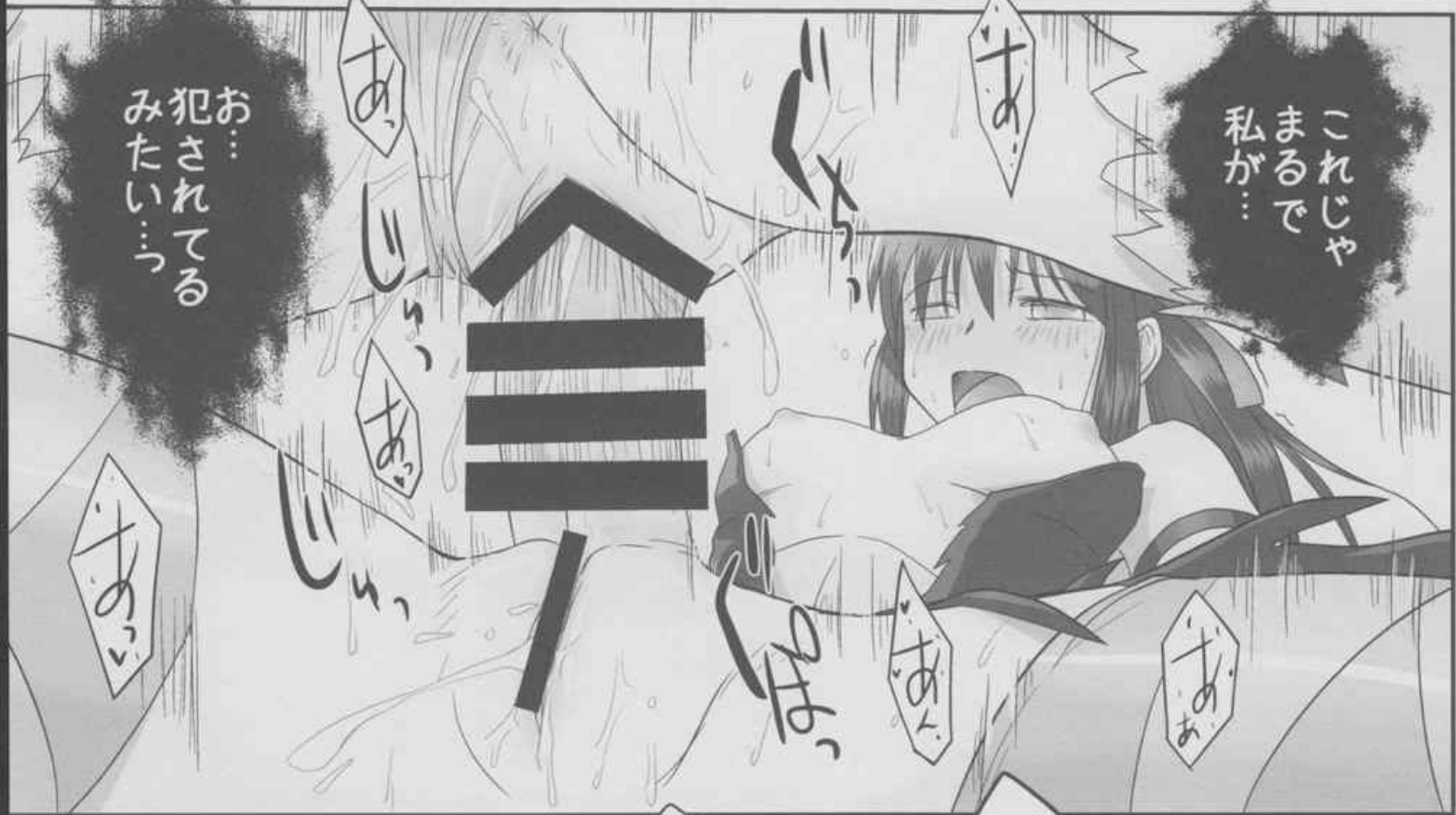




触れている部分が
こんなに熱く
溶けあってる…

猛^{たけ}ったきもちが
ほどけて…

まどかに
包まれていくー



これじゃ
まるで
私が…

お…
犯されてる
みたい…っ



離…る…

え…?



違うわ…



わたしが
まどかを
織すの…

■■■■

まどかが
私の下で
悲鳴を上げて…

わたしが
突き上げる
たびにー

小さな軀を
弾ませて

何度も
何度も
絶頂する…

藻掻いて
抗ってー



まどかっ

まどかっ

どうしたの
ほむらちゃん

急いっ

あっ
だめっ...

いきそっ...

はは...
はじめて...

まどかの中で
出しちゃうっ...

あ
あ
あ





ほむらちゃん
いつちやった...?

は

は

は

は

わかるよ
ほむらちゃんのが

わたしのなかで

びゅっびゅって
出てるの...

えへへ...
ほむらちゃん
見て...

えへへ...

私にも...
出てきちゃった...



きんぎょ...

あ...
あ...

あ...
あ...
あ...

ん
あ...

あ...
あ...

ち...



ほむらちゃんが
あんまり激しく
するから...





んっ...

私の...

んあっ...

大きくて
恥ずかしい...

もっと
押しつけて...

あ...

ぬるぬるで
こすれて
気持ちいい...



あ

あ

わたしの...
もっと
こすって...

ほむらちゃん!

ひとりで
してるとき
みたいになっ...

しゅっ
しゅっ...



ほあ...

ほむらちゃん...

ほむらちゃんの
食べていい...?

ほむら...

ほむら...

...

はっ

じゃあ

は

わたしも
する...



わたしの
からだか...

まどかに
愛撫されて

悦んでる...



ああ...

おっきい...

まどかの
ブニース...

こんなの
呑みきれ
ないよ...

あ...



ほむらちゃん
いつちやうかも...

あーっ



出して
出して
精液...

まどかの
はやく
飲ませて...



びっ

んっ...



ほむらちゃん...

あぁ

吸って
吸って...

気持ちも
からだも

まどかに
翻弄されてる...

まるで

玩具
みたいに...

んっ



こ...
今度は...



こ...
かしら...

...
...

—まるで
玩具みたいね
この軀…

わたしたち—

とうに
人間では
無くなって—

今では
魔法少女でも
魔女ですら
ないわ…

多くを失い

あまね ことわり
遍く理から
離れて—

わたしたちは
一体 何なのかしら…?



何度も
世界を
いいように書き換えて…

背負いきれない
因果を抱えて—

でも、もう
後戻りも
出来ない…

精々
の
愉
しみ
ま
し
よ
う
…
?

お互い
こんな処まで
来てしまったんだもの…

せめていつの日か
朽ち落ちるまで—

この
軀を…







もっと…

突いて

突いてっ

減茶苦茶に
していいから

はよ

わたしの躰
壊しても
いいから…

はよ



あ

あ

ほむらちゃ…んっ

あ

駄目…



まどかのペニス
わたしの中で

びくびく震えてる…

あ

あ

いきそう
いきそう…

し

し

あ



嫌あ…
まどかが
射精したら…

あぁっ…

セックス
終わっちゃ…う

あっ

あっ



こ…この
ママが
いいの…う

繋がった
ままで…

だ…
出させて…う

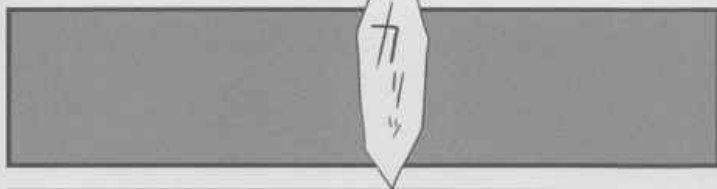
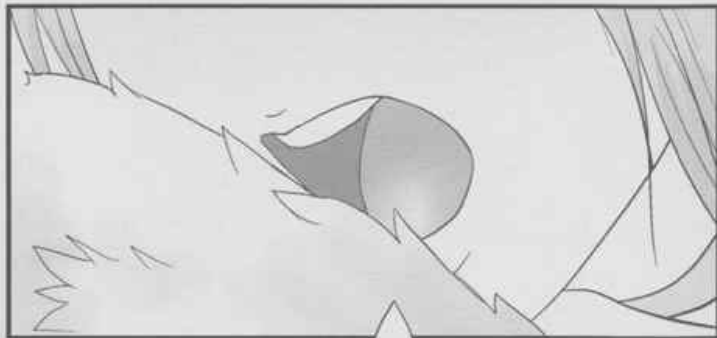
出ちゃう…う

あっ
駄目…う



あっ
あぁっ







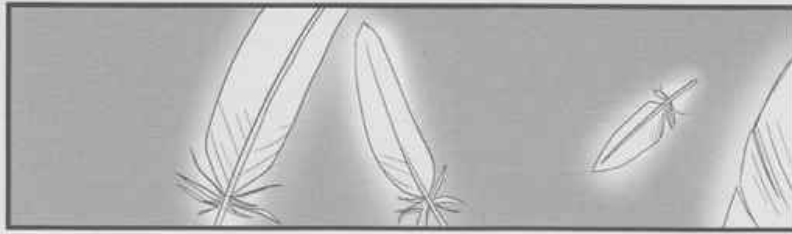
ほむらちゃん…

もうすこしだからね…

もうすこし…



またね…



ただいまー



今日はどこで遊んできたんだ？

んー
直帰ー

あれ？
ママ？



はあい
ごめんなさい！

遅いぞー
もう夕飯
出来てるぞー

うん
今日ほねー

ほむらちゃんと…

ほむらちゃん？

こないだ
話してた子かい？

リボンくれて
学校の
案内してくれた…

うん…
ほむらちゃんと…

あれ…？

今日

ほむらちゃんと…

どこで
何してたんだっけ…？

あれ…？

「あの子」は
還ってきた…

還ってきてしまった…
まるで
わたしとまどかのあいだに
立ち塞がるように…

わかったわ
まどかを欲しいのは
わたしだけじゃない…

「あの子」も
取り戻したいのね
引き剥がされた
月の欠片を…

「あなた」とわたし

どちらが
まどかのもとに
たどり着くのかしら…

…もしかすると

「あなた」が
わたしの…

「取り分」なのかもね…

ああ…

ああ
「まどか」…

早く早く
わたしを
殺しに来て…

—そうでない
わたし…

ああ…

インキュベーター…





今夜のあなたは
とても大人しいわね

わたしを
怖がっているの…?

あきれているの…?



それとも…

…嘲笑っているの
かしら…?



…

どうして
何も答えて
くれないの？

Like An Angel. Like A Devil.

END

はじめまして&いつもお世話になっております
karappaです

昨年後半から続けてきた「LALD」ですが
いちおう当初想定していた
終幕まで描ききることが出来ました

最後までお読みくださった皆様に感謝です

本作は
叛逆本編の最後の月の部分を
自分なりに再構成するつもりで
描きました

ここから先に円環と魔の
永い戦いが待っていることを
想像しつつ
その端緒となるであろうお話を
考えてみました

設定を整理して
他の魔法少女が登場するところを
想像しながら
ちょっと続きが描きたい気持ちにも
なっているところです

次はもうちょっと軽いお話をやりたいです

それではまたお会いいたしましょう!



「Like An Angel, Like A Devil. "B"」

発行: Karappa

PIXIV ID: 48480

twitter: kaj_karappa

印刷: (有)ねこのしっぽ 様

発行日: 2014/08/17

※この本は成人向です。未成年者の閲覧を固く禁止いたします

※複製・複写、ネットへのUPはご遠慮ください

